

ギタリストたちの饗宴

荘村清志×福田進一×鈴木大介×大萩康司×村治奏一

豪華な夢の共演!

日本を代表するトップ・ギタリストによる夢のコラボレーション!日本クラシックギター界を牽引する荘村清志、福田進一の両雄2人と、ジャズ、ポサノヴァ、映画音楽など幅広いジャンルで活躍する鈴木大介、次世代のクラシックギター界をリードする大萩康司、若手実力派筆頭の村治奏一。ソロ、デュオ、トリオ、5人が勢ぞろいしたアンサンブルと多彩なプログラムで、限りないギターの魅力をお届けします。トークも交え、それぞれの個性と音楽を一度に楽しむことが出来るまたとないステージをどうぞお楽しみください!

Kiyoshi Shomura

荘村 清志



(c)博藤運弘

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエベスに認められ、翌年スペインで師事。

69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。

2008年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランプエス協奏曲》を録音。09年にCDをリリース、日本ツアーのソリストとして同行した。

2014年デビュー45周年を記念して東京にて大友直人指揮東京都交響楽団と協奏曲3曲を演奏。2015年10月にはイムジチ合奏団と共演、レコーディングを行い、ジュリアーニ、ヴィヴァルディのギター協奏曲を含むアルバムが16年1月にリリースされた。また16年は武満徹の没後20年に際し、同氏のギター曲を各地で取り上げた。現在、東京音楽大学客員教授。

Shinichi Fukuda

福田 進一



大阪生まれ。1981年バリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝。以後30年、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、超一流ソリストとの共演など、世界を舞台に意欲的な活動を続けている。教育活動にも力を注ぎ、その門下からギター界の実力派スターたちを輩出。

平成19年度 外務大臣表彰、平成23年度 第62回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

上海音楽院、大阪音楽大学客員教授。東京国際及びアレクサンドリア国際ギターコンクール審査員。

鈴木 大介

Daisuke Suzuki



(c)Matsumoto Kokubo

作曲家の武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、新しい世代の音楽家として常に注目され続けている。マリア・カナルス国際コンクール第3位、アレクサンドリア市国際ギター・コンクール優勝など数々のコンクールで受賞。斬新なレパートリーと新鮮な解釈によるアルバム制作はいずれも高い評価を受け、2005年度芸術祭優秀賞(レコード部門)を受賞。ピアソラ没後20年となる2012年に、世界でも例を見ない多重録音による「タンゴ組曲」を収録した「アストル・ピアソラ作品集」をリリース。現代音楽の初演にも積極的に取り組むほか、美術館でのコンサートも数多く行っている。第10回出光音楽賞、平成17年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。横浜生まれ。

Soichi Muraji

村治 奏一



(c)Satoshi Oono

1997年クラシカル・ギター・コンクール、98年スペイン・ギター音楽コンクール、第41回東京国際ギター・コンクールに続けて優勝。2003年米国の総合芸術高校音楽科を首席で卒業。同時期にビクター・エンタテインメントよりリリースした「シャコンス」がレコード芸術誌の特選盤に選ばれる。14年には初のギター協奏曲アルバム「コラージュ・デ・アランプエス」(平成26年度文化庁芸術祭参加作品)をキングレコードよりリリース。12年、「トヨタ・クラシックス・アジアツアー2012」のソリストに抜擢され、ウィーン室内管弦楽団と共にアジア5カ国でのコンサートツアーを成功させた。

13年、S&R財団ワシントン・アワードを受賞。2016年秋には自身でプロデュースしたソロアルバム「Off the Record」をテレビマンユニオンよりリリース。

Yasuji Ohagi

大萩 康司



(c)ビクターエンタテインメント

宮崎県生まれ。高校卒業と同時に渡仏し、バリのエコールノルマルに入学。翌年パリ国立高等音楽院に第1位で入学。ハバナ国際ギター・コンクールにて第2位及び審査員特別賞を受賞。日本国内での活動に加え、欧米やアジアなど世界各地に活躍の幅を広げ、各地で熱狂的な支持を得ている。

ビクター・エンタテインメントからリリースされている「ASTORIAPIAZZOLLA」(2012年)、「ノクターナル」(2013年)、「エル・アブラーソ」(2014年)、「天の三羽の鳥 ~ギターで聴く珠玉のフランス音楽~」(2016年)は、レコード芸術誌において特選盤に選ばれている。第6回ホテルオーケラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。